



Environmental Report 31
環境経営レポート

対象期間 2020年10月～2021年9月

森林と共生できる暮らしを！



明京電機株式会社

1.	組織の概要	2/15
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業所名及び代表者 ■ 所在地 ■ 環境管理責任者及び担当者 ■ 事業の概要 ■ 事業規模 ■ 製品紹介 	
2.	対象範囲	4/15
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 認証・登録番号 ■ 認証・登録範囲 ■ 対象期間 ■ 発行日 	
3.	環境経営方針	4/15
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本理念 ■ 環境経営方針 	
4.	短期（31期）・中期（33期）環境経営目標	5/15
5.	環境経営計画	6/15
6.	環境経営計画に基づき実施した取組内容	7/15
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 実施体制と役割 ■ 実施した取組内容 	
7.	-1 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価	9/15
	<ul style="list-style-type: none"> ● 実績には二酸化炭素排出量を含みます。 	
	-2 来期（32期）の環境経営目標及び環境経営計画	12/15
8.	環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無	14/15
9.	代表者による全体の評価と見直し・指示	15/15

1. 組織の概要

事業所名及び代表者

明京電機株式会社
代表取締役 社長 寺地 辰己

所在地

〒114-0012
東京都北区田端新町 1-1-14
東京フェライトビル
電話 03-3810-5580
FAX 03-3810-5546



2015年9月移転 東京フェライトビル

環境管理責任者及び担当者

管理責任者	石河 昇
連絡先	電話 03-3810-5580 FAX 03-3810-5546 E-mail ishikawa@meikyo.co.jp
環境事務局	近藤 新那
推進委員	中島 さつき

事業の概要

- ・ネットワーク機器の開発・製造・販売
- ・測定制御機器の開発・製造・販売
- ・特殊ハード製品の開発・製造・販売
- ・ソフトウェアの受託開発
- ・PDUの輸入・販売

事業規模

創立	平成2年
設立	平成2年
資本金	3000万円
年商	553百万円 (31期：2020年10月1日～2021年9月30日)
従業員	40名（契約及びパート社員含む）
延床面積	本館4F 約330㎡ 別館2F 約150㎡ 別館5F 約139㎡

製品紹介

タブレットを使用したシステムの運用安定化ソリューション



タブレットの異常を検知し、システムの自動復旧を実現！
洗浄便座用タブレット型リモコン 自動監視・自動復旧ソフト内蔵！

訪日外国人のお客さまに対するトイレのご利用方法の多言語によるご案内のためのタブレットソリューション！

中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社、株式会社三矢研究所、株式会社アレクソンと弊社の四社で開発をおこなった、自動監視・自動復旧ができるタブレットを採用頂きました！

普段、タブレット型リモコンは正常に動作していて、お客さまにご好評頂いていますが、何かの拍子にフリーズしてしまいタブレット型リモコンが操作できなくなってしまう、弊社が開発したタブレット用死活監視マイコンソフトウェアを採用して頂きました。システムの核となるタブレットが万が一フリーズしたとしても、死活監視マイコンソフトウェアが常時監視をしているため、早期に自動で異常を検知、特別なシーケンスで自動電源再起動を行い、システムの復旧を実現させます。

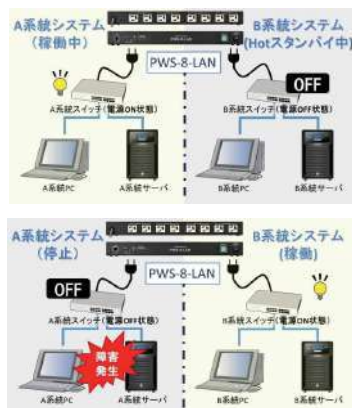
EV・PHEV充電サポートサービス



利用モデル WATCH BOOT L-zero(RPC-M4LS)
電磁接触器を介して 200V 機器の制御に対応

合意形成が行いやすい「マンションでも電気自動車に乗れる」を実現します。今後は主流になるとも言われるEV(電気自動車)。しかしマンションの共用部分にEV用充電設備を設置するには共用部分にかかる電気代の負担割合、利用料金の徴収方法、部外者の勝手な利用防止措置、などの取り決めについて合意形成を行う必要があり、途中であきらめてしまうことも少なくありません。中央電力様提供のマンション向けEV・PHEV充電サポートサービスでは、EV充電にかかる電気代を利用者様ご自身で負担いただくシステムの実現により管理費用に関わる不公平感を解消！これにより合意形成が行いやすく、「電気自動車に乗れるマンション」、が実現します！

システム冗長化のソリューション



システムシステムの迅速且つ確実な切替を実現！

富士通アドバンストエンジニアリング様からの特別受注生産品
電源切替スイッチ (PWS-8-LAN) を利用した冗長システムの構築

システムを2系統構築し、A系統・B系統ともにIPアドレス/その他設定等、全く同じシステムとします。通常時はA系統を稼働させ、もう一方のB系統をホットスタンバイ状態とし運用します。その際に、B系統の上流に設置しているスイッチには電源供給を行いません。A系統システム異常発生時には、上流に配置してあるスイッチの元電源をOFFとした後、B系統システムの上流に配置してあるスイッチの元電源を供給する事で、迅速なシステムシステムの切替を実現します！

2. 対象範囲

認証・登録番号	0007178
認証・登録範囲	・遠隔電源制御機器の開発・製造および販売 ・PDUの輸入・販売
対象期間	2020年10月1日より2021年9月30日まで
発行日	2021年11月15日

3. 環境経営方針

基本理念

明京電機株式会社は、社会環境の変化および、生活スタイルの著しい変化に対応した世の中の情報インフラに寄与すべく、それらに貢献できる製品作りを企業理念といたします。

そのために環境経営システムをベースとした環境への負荷削減目標を策定し、限りある資源の有効活用を推進して参ります。

環境経営への取り組みに当たっては、中期目標の設定、関係関連法規の遵守、全従業員参画による環境活動等を実施し、環境経営を継続及び改善し持続可能な社会への貢献を目指します。

環境経営方針

1. 「環境汚染の予防と環境保全活動」を実行し、法令遵守に努めます。
2. 電力、水等の資源を有効に使うことに努めます。
3. 廃棄物の削減とリサイクル化に努めます。
4. 化学物質についてはその維持管理に努めます。
5. 製品サービスについては節電及び二酸化炭素排出量削減に努め、環境に供するものの提供に努めます。
6. グリーン購入については環境に配慮した資材購入に努めます。
7. 環境方針について全従業員に周知し、環境意識の高揚に努めます。
8. 働き方改革と COVID-19 に配慮した職場環境を整え、維持します。

2021年11月11日
明京電機株式会社
代表取締役 社長

寺地 辰己

4. 短期（31期）・中期（33期）環境経営目標

* 中期の環境経営目標は事業計画に関連づけられています。

	今期目標	中期目標
	【31期】2020年10月1日～2021年9月30日	【33期】2022年10月1日～2023年9月30日
二酸化炭素	22,696 kg-CO2	23,976 kg-CO2
	※2017年東京電力調整後排出係数「0.462kg-CO2/kWh」を使用。	
電力	49,125 kWh	51,897 kWh
	30期目標：30,538kWh 実績：44,864kWh（事業計画対比目標：49,998kWh）	
灯油	0 L	0 L
ガス	0 Nm3	0 Nm3
ガソリン	0 L	0 L
水	175 m ³	185 m ³
資源	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の購入 157 kg ・梱包材使用量 3.680 t ・グリーン購入 推進 	<ul style="list-style-type: none"> 166 kg 3.836 t 推進
廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ削減 2,246 kg <p>【内訳】 一般事業系廃棄物 1,866kg 産業廃棄物 380kg</p>	<ul style="list-style-type: none"> 2,387 kg <p>【内訳】 一般事業系廃棄物 1,972kg 産業廃棄物 415kg</p>
環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ・RoHS 指令 遵守 	<ul style="list-style-type: none"> 遵守
災害訓練の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全ビル一斉の消防訓練参加 1回/年 	<ul style="list-style-type: none"> 1回/年

5. 環境経営計画

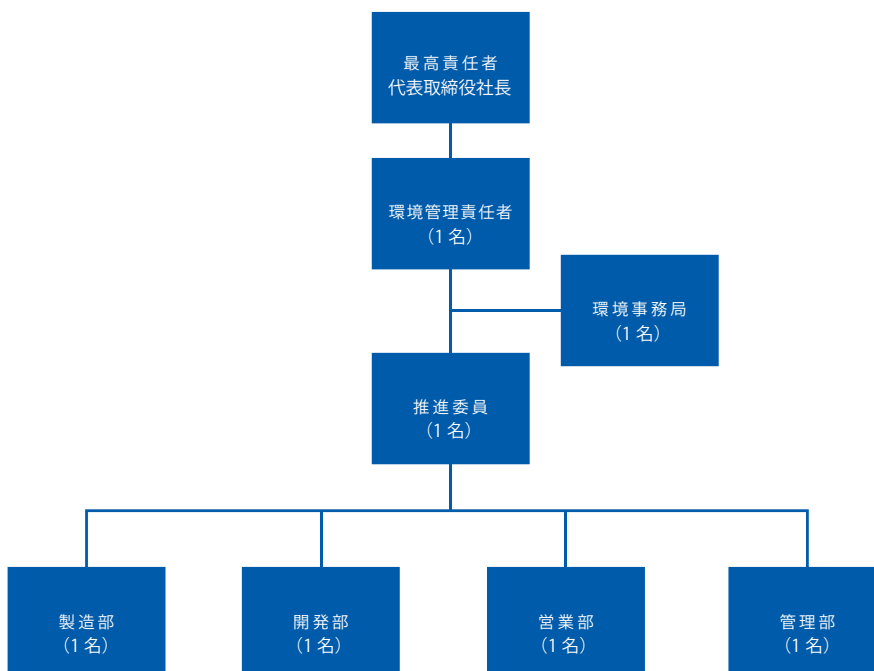
■二酸化炭素	内容	担当	日程
電力 (KWh)	①定期的な消灯 各部署にて時間を定めて消灯を実施。	営業部、開発部、製造部	随時
	②冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。(室温 20℃目処)	営業部、開発部、製造部	随時
	夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。(室温 26℃目処)	営業部、開発部、製造部	随時
	③PC 電源を未使用時、OFF にすることを励行。	営業部、開発部、製造部	随時
	④コピー機の省エネ使用。	営業部、製造部	随時
	⑤蛍光灯の LED 化の推進。	管理部	随時
灯油 (L)	未使用	----	----
ガス (Nm3)	未使用	----	----
ガソリン (L)	社用車を継続廃止。外出は極力公共機関を使用。	----	----
二酸化炭素 (kg-CO2)	※2017 年東京電力調整後排出係数「0.462kg-CO2/kWh」を使用。		
■水			
上水 (m ³)	①無駄のない水使用励行。	管理部	随時
下水 (m ³)	①トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底。	管理部	随時
■資源			
購入品の削減 コピー用紙 (kg)	①両面コピー励行。	営業部、製造部	随時
	②不必要な F A X のコピー化削減。	管理部	随時
	③FSC または PEFC 認証紙を 100%使用。	管理部	随時
梱包材 (kg)	①リユースを考慮した梱包材使用推進。	製造部	随時
	②廃棄実績の記録管理を習慣化する。	製造部	随時
グリーン購入の推進	環境対応商品マーク (エコマーク) の付いた商品を購入する。	製造部	随時
■廃棄物			
ごみ削減 (kg)	リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。	管理部	随時
■環境保全			
R o H S 指令	①現行の RoHS II 対応部品を購入することを継続する。	製造部	随時
	②製品開発時に RoHS II 指令を遵守する。	開発部、製造部	随時
■災害訓練の実施			
	全ビル一斉の消防訓練の社内参加者を選出。 ビル管理会社と連携を保ち、訓練に参加する。	安全衛生委員会	9月

*FSC 認証：管理された森林で伐採した木材を消費者に届け、得られた利益を生産者に還元する国際的な取り組み。(Forest Stewardship Council®：森林管理協議会)

*PEFC 認証：各国にある森林認証を、貿易上、相互に認め合うための仕組み。

6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

実施体制と役割



【役割】

最高責任者
代表取締役社長

- 1) 環境経営方針の策定及び制定
- 2) 経営資源の準備
- 3) システムの見直し・改定・評価
- 4) 環境経営レポートの承認

環境管理責任者
(1名)

- 1) システムの確立・実施・維持管理
- 2) 環境経営目標及び計画の策定
- 3) 環境経営レポートの作成
- 4) 環境管理委員会の開催とその運営
- 5) 教育・訓練の計画と実施
- 6) 環境関連法規の遵守確認
- 7) 外部からの苦情などの対応

環境事務局
(1名)

- 1) 管理責任者の補佐業務
- 2) 環境文章及び記録の作成・管理
- 3) その他の EA21 に関する業務全般

推進委員
(1名)

- 1) 廃棄物分別管理の記録
- 2) 作業工程の各種改善

各部
(各1名)

- 1) 環境方針の周知
- 2) 計画の実施及び達成状況の報告
- 3) 自部門の問題点の発見、是正、予防処置

実施した取組内容

環境経営と働き方改革を両立！

電力使用量 / 二酸化炭素排出量 を削減！

テレワーク、フレックスタイム制を導入。ICTの活用によりライフとワークの両立がしやすい環境や生産性の向上を実現し、電力使用量や二酸化炭素排出量の削減にも貢献！

■テレワーク導入



■フレックス制導入



■ビデオコミュニケーションツール導入



■チームコミュニケーションツール活用



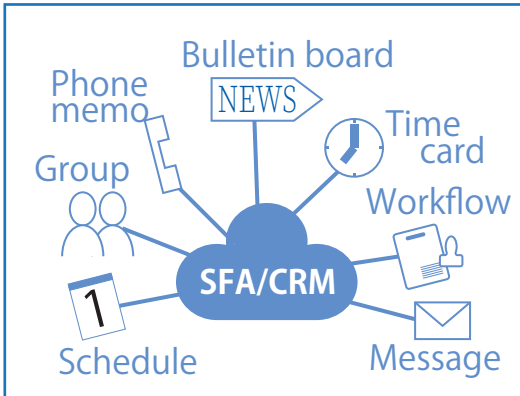
■MRP 導入



■デジタルタスク管理ツール活用

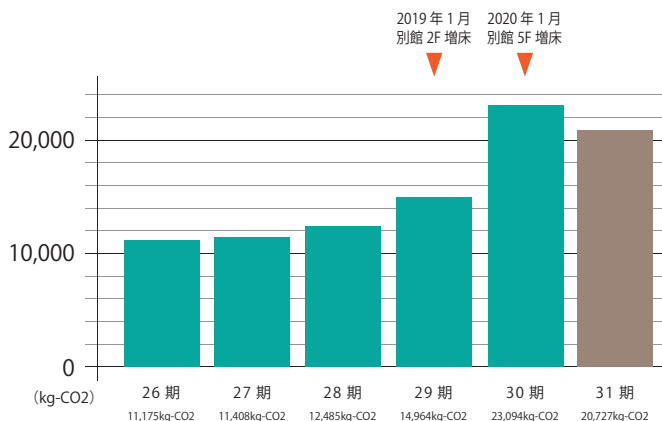


■クラウド型情報管理ツール導入



7. -1) 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

(1) 二酸化炭素



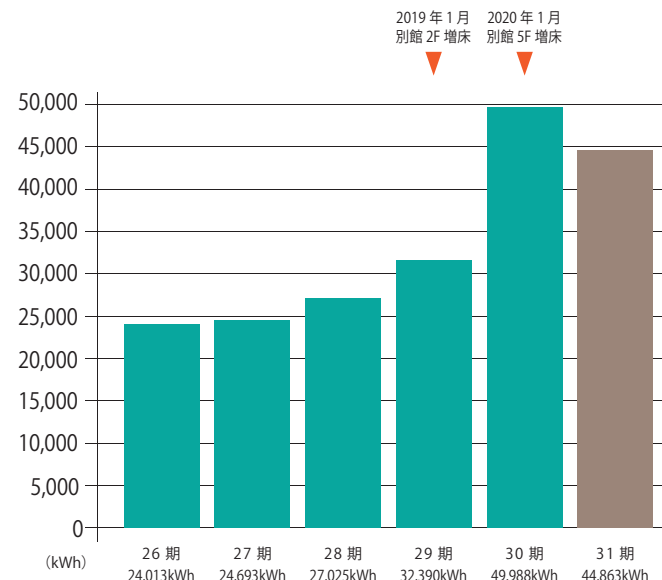
目標 22,696kg-CO2

実績 20,727kg-CO2

結果 ○

【結果】 1,969kg-CO2 (8.7%) 減
 【評価】 働き方改革、コロナ対策のテレワークが功を奏したようです。32期も中期計画に沿った目標値を目指すよう指示しました。

(2) 電気使用量



目標 49,125kWh

実績 44,863kWh

結果 ○

【結果】 4,262kWh (8.7%) 減
 【評価】 二酸化炭素の排出量と同結果です。32期は社員数が増えますが中期計画にそった目標値を目指すよう指示しました。

(3) 灯油使用量 7期連続目標達成：0

(4) ガス使用量 7期連続目標達成：0

(5) ガソリン使用量 7期連続目標達成：0

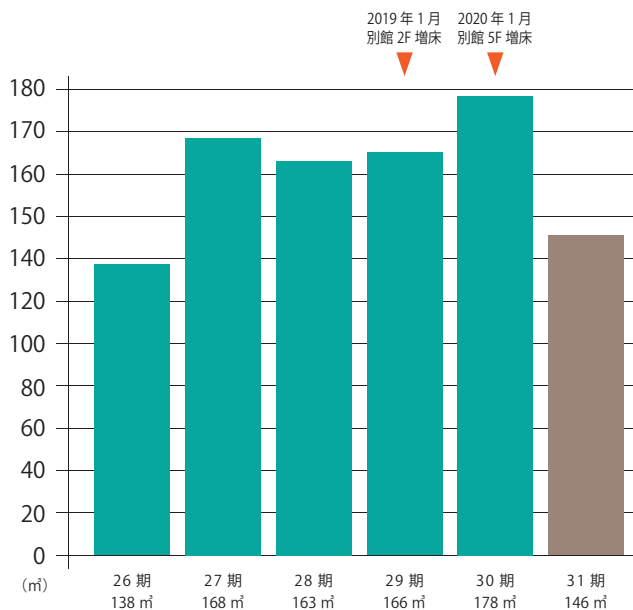
目標 0

実績 0

結果 ○

【結果】 継続達成
 【評価】 灯油・ガス・ガソリン共、未使用継続が出来たようです。32期も継続とし8期連続達成の指示をしました。

(6) 水使用量



目標 175 m³

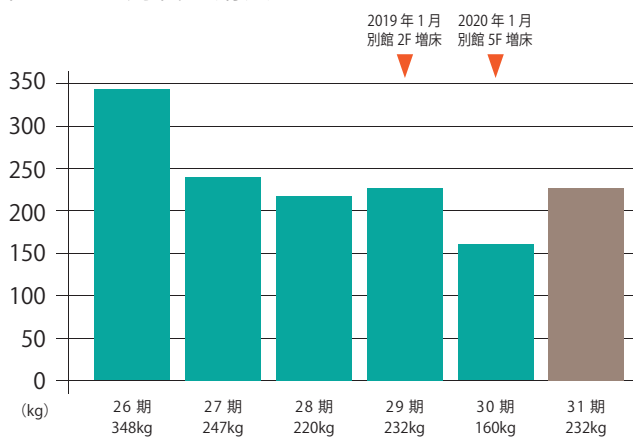
実績 146 m³

結果 ○

【結果】 29 m³ (16.6%) 減。

【評価】 31期は人員増にも係わらず、実績は目標より減となりました。大きな理由はテレワーク導入でしょうか。32期中期計画どおりの目標値とします。

(7) コピー用紙の購入



目標 157kg

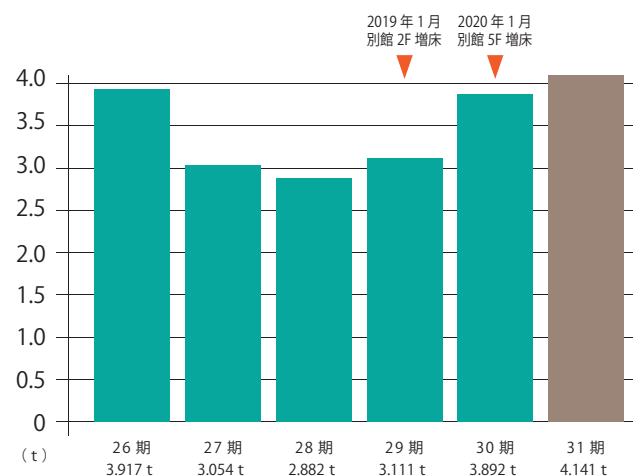
実績 232kg

結果 ×

【結果】 未達。75kg 増。

【評価】 購入時期のタイミングがずれたのでしょうか。大幅増となりました。ペーパーレス化、デジタル化の一層の促進が必要のようです。32期は168kgと厳しい指示を出しました。

(8) 梱包材使用量



目標 3.680 t

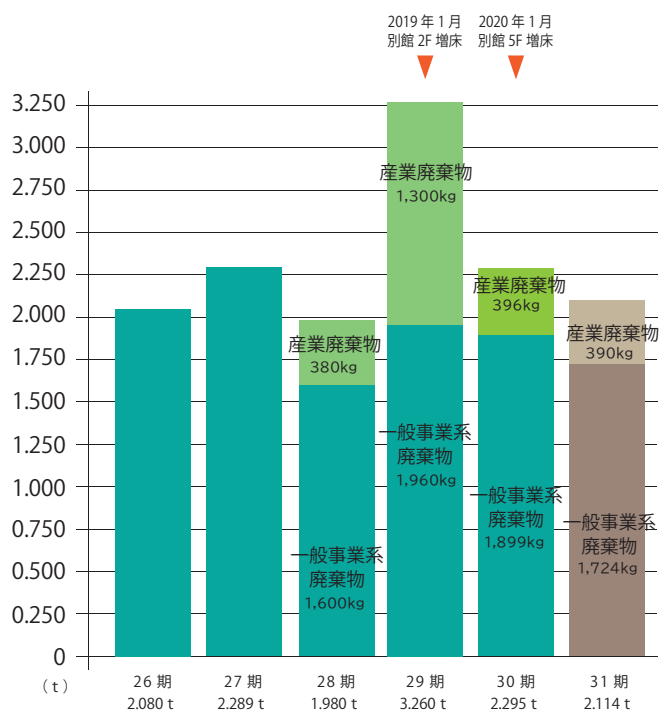
実績 4.141 t

結果 ×

【結果】 未達。0.461 t 増。

【評価】 生産量増に伴う梱包材使用の増です。弊社製品の梱包材は段ボールです。資源ごみとなりますが何かしらの検討が必要です。検討指示をしました。

(9) 廃棄物



目標

2,246 t

一般事業系廃棄物 : 1,866kg
産業廃棄物 : 380kg

実績

2,114 t

一般事業系廃棄物 : 1,724kg
産業廃棄物 : 390kg

結果

○

【結果】 達成。0.132 t (5.8%) 減。

【評価】 売上、生産量、開発案件増にも係わらず、目標達成です。今期中期計画通りの数値を目標とします。

(10) 災害訓練の実施

■ 消火器の説明と実施訓練



目標

訓練参加

実績

訓練参加

結果

○

【結果】 達成。

【評価】 新入社員 2 名と安全衛生委員会のリーダーが参加しました。消火器実施訓練の体験は貴重です。今期も多くの社員が参加するよう指示をしました。

7. - 2 来期（32期）の環境経営目標及び環境経営計画

* 環境経営の目標は事業計画に関連づけられています。

<p>二酸化炭素</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">22,953 kg-CO₂</p> <p>※2017年東京電力調整後排出係数「0.462kg-CO₂/kWh」を使用。</p>
<p>電力</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">49,682 kWh</p> <p>【環境経営計画】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 定期的な消灯 各部署にて時間を定めての消灯を実施 2) エアコンの適正温度設定 冬：エアコンの設定温度を上げすぎない。 (室温 20℃目処) 夏：エアコンの設定温度を下げすぎない。 (室温 26℃目処) 3) パソコンの電源管理 未使用時の電源 OFF を励行 4) コピー機の省エネ使用 5) 蛍光灯の LED 化の推進 6) 開発試験、実験の計画的な実施
<p>灯油</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">0 L</p>
<p>灯油</p>	<p>【環境経営計画】</p> <p>灯油ストーブの継続廃止</p>
<p>ガス</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">0 Nm³</p>
<p>ガス</p>	<p>【環境経営計画】</p> <p>未使用継続</p>
<p>ガソリン</p>	<p>【環境経営目標】</p> <p style="text-align: center;">0 L</p>
<p>ガソリン</p>	<p>【環境経営計画】</p> <p>社用車を継続廃止。外出は極力公共機関を使用。</p>

水	【環境経営目標】	水使用量	168 m ³
		【環境経営計画】 無駄のない水使用取行 トイレの洗浄レバーの大・小の使用徹底	
資源	【環境経営目標】	コピー用紙の購入	151 kg
		【環境経営計画】 1) 両面コピー取行 2) 不必要な FAX のコピー化削減 3) FSC または PEFC 認証紙 100%使用	
	【環境経営目標】	梱包材使用量	3.526 t
		【環境経営計画】 1) リユースを考慮した梱包材使用推進 2) 使用実績の集計を習慣化する。	
	【環境経営目標】	グリーン購入	推進
		【環境経営計画】 エコマーク商品の購入促進	
廃棄物	【環境経営目標】	ごみ削減	2,161 kg
		【内訳】 一般事業系廃棄物 1,788kg 産業廃棄物 373kg	
	【環境経営計画】 リユース・リサイクル・リデュースを考慮したごみ削減を推進する。		
環境保全	【環境経営目標】	RoHS 指令	遵守
		【環境経営計画】 1) 現行の RoHS II 対応部品購入を継続する。 2) 新製品はすべて RoHS II 対応とする。	
災害訓練の実施	【環境経営目標】	全ビル一斉消防訓練参加	1 回 / 年
		【環境経営計画】 全ビル一斉の消防訓練参加者を選出。 ビル管理会社と連携を保ち、訓練に参加する。	

8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

- ・関連法規制の遵守状況確認を毎年1回実施しており、違反はありませんでした。
- ・法規制違反の指摘及び訴訟の請求は過去5年以上ありません。
- ・地域住民などからの苦情は過去5年以上ありません。
- ・苦情受付窓口：環境管理責任者

■廃棄物処理

●廃棄物処理法

遵守

●東京都廃棄物条例

遵守

▶ 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出日：2021年4月13日

■安全衛生

●労働安全衛生法

遵守

▶ 安全衛生推進委員会

■化学物質

●RoHS II 指令

遵守

■公害防止

●都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（81条）

適応外

●都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（51条）

遵守

▶ 業務使用車レンタル解約継続

●フロン排出抑制法

遵守

▶ ビル管理会社

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

COVID-19により弊社でも働き方を改革しました。テレワークの導入・Flex Timeの導入などを部門ごとに推進することで、特に開発部においては出勤して業務をこなすことが減少しました。そのことで電力使用量が減り、またデータ・アクセスの点でもCloudサービスを有効に使用する利点にも繋がっています。そのことは結果として二酸化炭素の減少ということに繋がっており、目標達成ができたことは喜ばしいことです。

一方で、弊社商品が持つ製品の特徴、すなわち在宅勤務者に利便性を提供できる商品としての価値が認められ、需要が上がってきました。その為に生産数量の増加に繋がってきています。それはすなわち梱包材量の使用量の増加に繋がっています。この部分はリサイクル・リユース・リデュースの探求を開発部および製造部にて協力して推進して欲しいと思います。定期的に社内に於ける啓蒙活動もお願いいたします。

企業活動とSDGsのつながり

例えば、SDGs7番目の目標に掲げられている「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」では、エコアクション21に取り組むことで、再生可能エネルギーの導入やクリーンエネルギーの活用促進が期待でき、達成に繋がります。また、13番目の目標に掲げられている「気候変動に具体的な対策を」はエコアクション21の活動の中心であるCO₂の排出量削減で達成可能です。



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる
持続可能な近代的エネルギーへのアクセ
スを確保する



13 気候変動に
具体的な対策を

気候変動に 具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するた
めの緊急対策を講じる

参考資料：
すべての企業が持続的に発展するために
ー持続可能な開発目標(SDGs)エスディージーズ)活用ガイドー
【第2版】令和2年3月 環境省



- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に
- 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナリーシップで目標を達成しよう

次の環境経営レポートは2022年11月頃の予定です。

2021年10月30日
代表取締役 社長

寺地 辰己